Since1962.　広報湯前
あなたとまちをつなぐ情報誌
YUNOMAE
将来の進路選択へ
10
The Monthly
Public Relations
Sep_2024
Vol.520

連覇を果たし、喜びを表す団員たち

第２分団第１部 接戦制し連覇

郡大会の雪辱果たす

6年ぶりの開催

8月25日、エコエイトやつしろ(八代市)を会場として、第35回熊本県消防操法大会が開かれました。ポンプ車の部には、平成30年に開かれた前回大会の覇者、第2分団第1部(上下染田)が出場。今回も熟練の技術を見せつけ、見事に大会連覇を果たしました。

同大会は消防団員の消防技術を高めることを目的に、県と一般財団法人熊本県消防協会が主催で開いています。2年に一度開かれていますが、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年と4年のポンプ車の部は中止に。今回は平成30年以来、6年ぶりの開催となりました。

県内から9チームが参加したポンプ車の部。5番目で出場した第2分団第1部は、3番員の中田潔裕(ゆきひろ)さん(33＝上里2)が優秀選手賞に選ばれるなど、各選手が最高のパフォーマンスを披露し、2位と0・5点差という接戦をものにしました。

6年前のリベンジへ

全国大会に出場するのは平成18年・30年に続き、3回目。前回は17位と悔しい結果に終わりました。「全国に残した忘れ物を取りに行く」という気持ちを胸に練習を重ね、日々進歩してきた選手たち。リベンジを果たす決戦の日は10月12日、舞台は宮城県総合運動公園グランディ・21です。

＜競技結果＞

■ポンプ車の部

①湯前町 191点
②荒尾市 190・5点
③芦北町 190点

■優秀選手賞

3番員 中田 潔裕

1_ 正確さ、スピードなどで高い技術を披露 2_ 正確な指示を出し、団員をまとめる指揮者

出場選手の声

連覇を果たした第２分団第１部の選手の皆さんに全国大会への意気込みを語ってもらいました。

指揮者 瀬谷 憲功(のりよし)(35)

今回新しい番員で操法大会に臨みました。みんなで互いに切磋琢磨して練習に励みました。なかなか結果が出ない中でも、お互いを信じて、自信を持って挑戦した結果、県大会連覇を達成することができました。

たくさんの応援に感謝し、束になって全国上位を目指します。

1番員 沖松 泰豪(たいごう)(29)

6年前の全国大会はサポートメンバーとして参加しましたが、今回は選手として初めて全国大会に出場することができ、うれしく思います。

全国大会では支えてくださった皆さんへの恩返しと、これまでの練習の集大成として最高の操法ができるよう頑張ります。

2番員 中釜 由晴(ゆうせい)(32)

県大会で優勝することができましたが、改善すべきところがあるのでしっかり練習で調整して、全国大会に臨みたいと思います。

自身2度目の全国大会出場になるので、普段どおりの競技ができるように心がけ、練習の成果を最大限に発揮し上位入賞できるよう頑張ります。

3番員 中田 潔裕(33)

前回同様、郡大会では2位、県大会で優勝し、6年ぶりに全国大会への出場を掴み取ることができました。

6年前では取れなかったものを今大会では団員一同で取りに行くために、もう一度細かい所を修正し、満足いく練習通りの操法をして優勝目指せるように頑張ります。

4番員 椎葉 浩樹(33)

郡大会では2位という成績で、すごく悔しかったです。全国大会で選手として出場するのは2回目で、前回の成績がかなり悪かったので今回はテッペンを取り、全国1位の4番員を目指して頑張りたいと思います。

記念イベント

9月1日、湯前町中央公民館で図書交流棟落成記念イベントが開かれ、関係者など約50人が参加しました。

駅前周辺再開発事業の一環として、湯前まんが美術館展示室の改修工事に合わせ、図書交流棟を新設。美術館のリニューアル前にお披露目しました。

長谷和人町長は「まんが美術館が平成4年に開館して30数年。美術館の機能を強化するということで、今回新しく建設した建物に図書室を移設し、本日のお披露目になった。来年度、くま川鉄道の全線開通と同時に関係人口を増やしたい、地方創生、地域活性化にもつなげていきたい」とあいさつしました。

湯前ステーションライブ、アンサンブル楓による演奏会、チャーリー西の大道芸などが催され、大勢の観客で盛り上がりました。

人のうごき

8月

人口＝3475人
（男＝1648　女＝1827）
世帯＝1515世帯
※8月31日時点

結婚おめでとう
福田 慎之介（上村）
小林 美羽（宮崎市）

誕生おめでとう
金子 涼珠（田上）
勝・芽生
椎葉 美琴（植木）
祥希・祐美
筑紫 愛菜（上里1）
聡・恭子

ご冥福をお祈りします
西 ミツメ（古城）
松原 梢（浜川）

香典返し
荒木 玲（野中田3）

待ちに待ったオープン

9月上旬、図書交流棟に約1万3000冊以上の本が並べられました。旧図書館にあった本だけでなく、新冊も導入。奥の部屋にはファミリースペースを設置し、家族連れでも利用しやすい施設になりました。

9月7日、待ちに待ったオープン。最初に訪れたのは内藤愛奈さん（17＝下里）と涼風さん（9＝同）姉妹。愛奈さんは「図書棟が新しくなったので見に来た。中がとても広い」涼風さんは「小上がりの座敷が好き」と話しました。

図書貸出の登録をした人は「図書館があるのは知っていたけれど、どこにあるか分からなかった。別棟になって来やすくなったと思う」と話しました。

図書貸出登録者数はことし3月31日時点で909人。新しい図書交流棟に来て、好きな本を借りてみませんか。

出生祝い金贈呈

金子 涼珠 ちゃん
R6.8.2 生（田上）
勝・芽生
メッセージ
兄ちゃんと仲良く
元気に育ってほしい

椎葉 美琴 ちゃん
R6.8.8 生（植木）
祥希・祐美
メッセージ
活発で優しい子に
育ってほしい

未来のマンガ家を目指して

湯前小中学校でマンガ授業を開催

9月2日、湯前中の全校生徒と湯前小学校4年生児童を対象に「マンガ授業」を開催。崇城大学芸術学部デザイン学科の木下裕士准教授と同大学の道﨑紗子(博士2年)さん、卒業生の木村仁美さんがマンガの描き方などを指導しました。

マンガ授業は「漫画のまちづくり」を進める本町独自の授業で、平成24年から続けています。

中学生はデジタル制作のポイントや風刺マンガの表現方法を学び、風刺マンガ大賞応募作品のアイデアを描きました。

小学4年生はマンガの歴史とマンガの今を学んだ後、Gペンを使ってマンガ作画体験をしました。最初は線や丸を描いてみましたが、慣れないペンに一苦労。少しでも上達するようにと、講師の3人が優しくアドバイスしました。

1_ 先生のアドバイスを聞いてアイデアが思い浮かぶ 2_Gペンの使い方のコツを聞いて描くのが楽しくなる

将来の就業の足がかりに

湯前中学校3年生 職場体験

解き方を習ってひと安心

9月12・13日、町内各地で職場体験があり、湯前中の3年生30人が参加。職場体験は職場での見学や体験を通して、進路選択や生き方、社会的自立のきっかけにするために行っているもので、今回は農家や飲食店など、15カ所が生徒を受け入れました。

湯前小学校では竹下心さん(上里1)が教員の仕事を体験。2年生の算数の授業で計算の方法を教えたり丸付けをしました。竹下さんは「学年ごとに子どもたちの良さがあってよかった。子どもと接するのが楽しかった。将来子どもに関わる仕事をしたい」と話しました。

署員のアドバイスでロープワークのコツを覚える

上球磨消防署では、久保田蓮さん(瀬戸口)、苗床昌幸さん(野中田2)、那須優斗さん(上村)が放水訓練やロープワークなどを体験。久保田さんは「現場の緊張感を味わうことができた」、苗床さんは「今までにない貴重な体験ができた」、那須さんは「自分も人助けになるようなことをしたい」と話しました。

【ご協力ありがとうございました】
①農業(深水信俊さん・篠原一久さん) ②球磨プレカット ③グリーンテック ④クマレイ ⑤湯前小学校 ⑥湯前保育園 ⑦慈光こども園 ⑧湯楽里 ⑨味工房さがら ⑩庄籠製菓舗 ⑪湯前自動車整備工場 ⑫椎葉自動車整備工場 ⑬高齢者生活福祉センター 湯愛 ⑭上球磨消防署

地域の伝統文化を体験

和楽器鑑賞会・演奏体験(伝統芸能継承活動)

9月5日、湯前中学校で和楽器鑑賞会が開かれ、全生徒99人が参加しました。

同校が進める伝統芸能継承活動の取組の一つとして行われ、篠笛奏者として活躍している村山二朗さん(神奈川県出身)と津軽三味線奏者の藤田淳哉さん(神奈川県出身)が演奏しました。後半の一部では奏者2人と2・3年生が一緒に「浅鹿野棒踊り」を披露。会場が一体となって盛り上がりました。鑑賞会後、那須あかりさん(13＝田上)は「伝統ある和楽器の演奏を聴いてとても感動した」と話しました。

1_ 2人のハーモニーが体育館に響く 2_ 演奏者と生徒の共演

9月6日には中学1年生38人が和楽器演奏を体験しました。 前日の鑑賞会で演奏した村山二朗さんと藤田淳哉さんに講師を依頼。前半は篠笛と三味線の2つに分かれて「浅鹿野棒踊り」の「道あけ」を練習し、後半は一緒に演奏をしました。

篠笛を体験した桑原ゆういさん(下村)は「息の吹き方などが難しく、うまく音を出せなかった」、三味線を体験した椎葉流心さん(野中田3)は「指の使い方・動かし方が難しかった」と話し、体験を終えて澁谷優羽さん(野中田3)は「篠笛と三味線の良さを知ることができた。いろいろな楽器を演奏してみたいと思った」と話しました。

伝統文化継承活動の功績が認められる

古典の日文化基金未来賞 受賞

9月3日、湯前中学校が京都コンサートホールで開かれた「古典の日文化基金賞授賞式」に出席しました。同賞は日本の古典文化の研究・普及・啓発活動に大きく貢献した人々を顕彰することを通じ、古典の日の推進に寄与することを目的に創設。同校が20年前から取り組んでいる伝統芸能継承活動が評価され、次世代の日本文化を担う若者たちの古典文化活動を励まし顕彰する「古典の日文化基金未来賞」を受賞しました。

授賞式に参加した生徒会長の吉田楽々さん(14＝野中田1)は「いろいろな人のおかげで未来賞を受賞できたので、これから頑張っていこうという決意がしっかりもてた」、生徒会役員の中武獅温さん(15＝野中田3)は「みんなで頑張っていることが表彰されてうれしかった。これからは後輩たちに憧れてもらえるように頑張りたい」と話しました。

■伝統芸能継承活動について

地域の伝統芸能継承活動として「球磨神楽」「東方組太鼓踊り」「浅鹿野棒踊り」を行っています。学習時間や夜間練習、夏休みを使って練習し、文化祭や里宮神社の秋季大祭で披露しています。中学生は活動を通じて学びを共有し、少子高齢化社会の中で、主体的に地域の伝統や文化を継承している大切さを学んでいます。

全国に「陽心館」の名を轟かせる

陽心館 全国大会で準優勝

「第66回小学生中学生全国空手道選手権大会」が8月2日・3日にエコパアリーナ（静岡県）で開かれ、本町の空手クラブ陽心館が団体組手の部と個人組手の部に出場。団体組手の部では準優勝を、個人組手の部で中学2年生男子の部では恒松竜乃介さん（馬場）が5位という成績を残しました。

団体メンバーで出場した那須優斗さん（15 ＝上村）は「準優勝は先生やチームの仲間がいたおかげ。自分が決勝で負けて優勝を逃したが、最高の試合ができた。高校生になって実力をつけてリベンジしたい」と話し、恒松さんは「5位はうれしいけどメダルが取れなくて悔しい。負けた試合は自分のやるべきことができなくて、相手に押された。今後は先生から言われたことを修正して力をつけて、次の大会でも優勝を目指して頑張りたい」と話しました。

準優勝した団体メンバー

館長の藤岡孝史（たかふみ）さん（48 ＝中里1）は「湯前町をはじめとする、多くの支援に感謝している。皆さんの応援を力に、中学生団体組手の部で準優勝という成果を収めることができた。今後も道場生一同、さらなる成長を目指して努力していくので、引き続き応援をよろしくお願いします」と話しました。

将来の進路選択へ

インターンシップ（職場体験）

9月10日〜12日、球磨中央高校2年の中武ひなたさん（上里3）がインターンシップで湯前町役場を訪れました。

インターンシップは働くことの大切さを感じ、将来の進路選択に向けて、職業観や勤労観を育成することを目的に実施。町事業の紹介を聞くことや事務補助体験、広報紙作り体験などをしました。3日間体験して、社会人としてのマナーや礼儀作法、仕事の打ち込む姿勢を学び、コミュニケーション能力を高めることができました。中武さんは「インターンシップでいろいろな町事業の紹介を聞いて大人になっても勉強することがたくさんあったり、目標ややりがい、大変だったことがあったりすることを学んだ」と話しました。

1_ 担当課から課の業務内容を聞き、気になることを質問 2_ 広報紙作成体験として、3日間で学んだことを入力

100歳をお祝い

100歳表彰を伝達

100歳になっても元気で

9月19日、長谷和人町長が本年度に100歳を迎える町民に内閣総理大臣からのお祝い状を手渡しました。老人の日の記念行事として100歳を迎える人の長寿を祝うもので、ことしは財部スマ子（野中田3）さんが対象。長谷町長から「100歳のご長寿、おめでとうございます」と話し、お祝い状や記念品、花を贈呈しました。息子の財部正男さんは「無事に100歳を迎えることができて感謝。ヘルパーさんの訪問介護と訪問看護を受けて生活している。支えてくれたスタッフの皆さんに感謝」と話しました。

いつまでも元気で

5年ぶりの敬老会

一人ひとりに花を贈呈

9月15日、湯前町農村環境改善センターで「敬老会」が開かれ、長谷和人町長ら関係者と75歳以上の町民151人が参加。

敬老会は令和元年以来、5年ぶりの開催。長谷和人町長は「たくさんの人に出席していただいたことに感謝。長寿の秘訣として健康が第一。よく食べ運動し、よく寝ること。しっかりと食べることが大切。また心配事がない。笑顔でひとときを過ごしていただけたらと」とあいさつした後、90歳以上の人14人に花を贈呈しました。

参加者はあさぎり町のバスガールのステージ、熊本県出身の落語家による寄席を鑑賞し、楽しいひとときを楽しみました。

15年の活動

熊本県交通安全功労者表彰

15年の活動を喜ぶ

9月20日、ホテル阿蘇の司で「第42回交通安全県民大会が開かれ、式典の中で本町の交通指導員、永田正直（まさなお）さん（81 ＝浅鹿野）と權頭（ごんどう）久代さん（68 ＝野中田3）が「熊本県交通安全功労者表彰」を授賞されました。同表彰は交通指導員としての活動を15年以上続けた人に贈られるもの。永田さんは「15年間大きい事故もなく、無事に交通指導員を務めることができた。交通ルールを守り、交通事故のない、安心安全で健康で元気な明るい町づくりを目指し、交通指導員一同頑張る」、權頭さんは「交通指導員を始めたときは大変だったけど、良い仲間に恵まれて、楽しい15年でした。これからも頑張りたい」と話しました。

高齢者の憩い場

湯愛設立30周年記念式典

利用者に記念品を贈呈

9月19日、高齢者生活福祉センター「湯愛」で設立30周年記念式典が開かれ、長谷和人会長や利用者など20人が出席しました。

湯愛は平成6年3月に設立してことしで30年。通所介護や訪問介護、居宅介護支援を実施しています。長谷会長は「永年にわたり、社会に尽力され、今日の豊かな日本を支えた皆さんに感謝」とあいさつし、利用者を代表して東キヨ子さん（95 ＝野中田2）に記念品を贈呈しました。東さんは「利用者は湯愛を憩いの場所としてお世話になっている。スタッフの目配り気配りに関心。100歳を目指して利用したい」と話しました。

利用者は職員の演舞を鑑賞し、30周年の行事を祝いました。

輝いた汗、真夏の祭典で奮闘

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）出場

７～８月に開かれた「全国高等学校総合体育大会（インターハイ）」に本町から３年生４人と２年生２人が出場。高校生にとっては一大イベントとなるインターハイ。今夏に賭けた思いなどを聞きました。

①競技をするきっかけ ②インターハイに向けて練習で一番重点に置いたところ ③インターハイに参加してみて、雰囲気や全国の選手と戦った感想 ④今後の目標

かすが
春日 ひなお
（熊本商業高校３年＝中里２）

①陸上は小学4 年生から部活で始めました。もともと走るのが少し得意だったので、陸上部に入りました。
②インターハイに向けての練習は、とにかく自分の体のコンディションを高めることでした。南九州大会が終わってから足のコンディションが悪く、歩くのも精一杯という状態だったので、なんとか走れる状態まで持っていくという所を一番に考えて練習をしました。
③２回目のインターハイで、自分の力不足を目の当たりにしました。インターハイまでにコンディションを高められなかったことや当日の体調不良など、うまくいかないことばかりでした。もともとのタイムが遅いなら、ベストを出さなければ戦えないのは分かっていましたが、インターハイという大会でベストを出すことは簡単ではないと痛感しました。
④大学でも陸上を続ける予定です。今は体のメンテナンスをしっかりして、走る体を作ります。もう一度自分の目標に向かって必要なことを取り組んでいきます。

たづめ　いっしん
田爪 壱慎
（球磨工業高校３年＝上里３）

■**インターハイ成績**
ソフトテニス個人（ダブルス）　ベスト64
①小学６年生のとき、兄がソフトテニスをしているのを見て楽しそうと思って始めました。
②サーブやレシーブのミスが多かったので、練習試合でレシーブの打つコースを試してみました。練習後や自主練習でもサーブやレシーブの質を上げていました。
③インターハイには初めて参加しました。正直戦えるか不安でしたが、試合してみると全国でも戦えるくらい通用すると思いました。１～３回戦は戦いやすいタイプで勝ち抜くことができました。４回戦は左利き選手との対戦で、練習試合でも左利き選手との対戦経験がなく、戦いにくかったです。
④大学に行ってもテニスを続けます。大学でも良い結果を残せるように努力します。

ながた　ゆうだい
永田 悠大
（球磨工業高校３年＝上里３）

■**インターハイ成績**
800㍍　１分54 秒61
①持久走は小学生のときから得意でした。中学生になって長距離を走るようになりました。800㍍は先生から勧められて走ってみたらいいタイムが出たので、続けることにしました。
②県大会や九州大会ではラストスパートで勝ったけど、全国大会では入りのペースが重要となります。速いペースで走るためにハードルドリルや先生に短距離の走り方のコツを聞いて、スピードをつける練習をしました。
③インターハイには初めて参加しました。自分より持ちタイムが早い人ばかりでした。通用しないと思い、気持ちで引いてしまったことで、0.5 秒の差が出ました。積極的な走りをしたかったです。
④10 月の国民スポーツ大会ではインターハイよりも積極的な走りをして、先頭を引っ張るように戦いたいです。目標は自己ベスト更新（１分53 秒75）。県駅伝大会ではキャプテンとしてチームを引っ張り、ほかのチームに負けない走りを見せたいです。

むらやま　けんと
村山 健翔
（球磨工業高校３年＝上村）

■**インターハイ成績**
砲丸投げ　⊖14㍍27
円盤投げ　⊖43㍍62
①小学生のときは短距離を走っていました。投てきは中学生のとき、顧問の先生に勧められて砲丸投げを始めました。高校からほかの投てきの種目をするために円盤投げを始めました。
②春のシーズンで記録が伸ばせるように、冬のトレーニングで筋力トレーニングとスピードをつけるために足づくりを中心に練習しました。春のシーズンに入ってからは投げの動きを確認しました。冬に鍛えた分、動きが変わってくるので試合に出場しながら自分のイメージとかみ合わせて調整しました。
③２回目のインターハイ参加で、全国の雰囲気は慣れていました。通用すると思っていましたが、上を目指しすぎて本番で自分の力が発揮できなかったです。優勝した選手は細身だが、技術やリーチを生かしていました。
④競技はやめるつもりです。就職先でしっかり仕事に取り組みます。運動を続ける中で機会があれば出場したいです。

■インターハイ成績

空手道個人組手　１回戦出場

〃　団体　５位

①５歳のとき、友達が空手の見学に行くときに一緒に行ったことがきっかけで始めました。

②得意技の「刻み突き」を極めることを意識して練習しました。

③２回目のインターハイで、改めて全国の壁を感じました。団体戦では３年生と出場できる最後の大会で、１試合でも多く試合に出してあげたかったです。団体戦では平常心で戦うことを意識して臨んで勝つことができました。個人戦では１回戦の相手が全日本のチャンピオンで、途中までは勝っていたけど、最後の１秒で取り返されました。対戦相手の最後まであきらめないところやメンタル、勝負勘が私よりも勝っていました。

④九州新人戦で優勝すること、来年のインターハイで個人・団体ともに優勝することです。優勝するために技の精度を上げ、どんな相手でも平常心を持って戦うように努力します。

石井 愛子（いしい あいこ）

(宮崎第一高校２年＝馬場)

■インターハイ成績

柔道団体戦　１回戦出場

①保育園年長のときに小中学生の練習を見学して、先輩が楽しそうに柔道をしているのを見て入部を決意しました。

②組手の強化と技の決めを意識しました。組手では打ち込みで技に入る練習をして、最後まで投げ切ることを重点に置きました。技の決めでは得意技の背負い投げの精度を上げるために上半身と下半身の動きや相手の懐に早く入るように練習を重ねました。

③インターハイには初めて参加しました。全国の選手は体格が良く、圧倒される感じがありました。フィジカル面でも差を感じ、技術面でも足りないところがあると実感しました。

④体重や筋肉量を増やし、階級を上げます。県の新人戦では団体や個人ともに優勝を目指します。来年のインターハイでは上位進出を目指して努力を重ねています。練習や試合での失敗を経験に、習っていない技を習得したいです。湯前で柔道を頑張っている小中学生に勇気を届けたいです。

岩本 隼（いわもと はやと）

(鹿児島情報高校２年＝下染田)

介護保険だより

第５回ゆのまえ「いきいき運動クラブ大交流会」開催決定

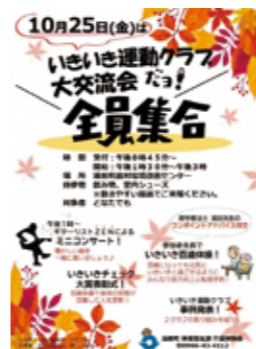
今年度も各地区公民分館でいきいき百歳体操に取り組んでいる住民主体の通いの場「いきいき運動クラブ」の大交流会を開催します。ぜひ百歳体操を体験してみませんか？

「いきいき百歳体操」には、百歳になっても元気でいきいきとした生活を送るようにという願いが込められています。イスに座って行う筋力向上と転倒予防を目的とした体操で90代でも立ち上がりや歩行がスムーズになるなどさまざまな効果が報告されています。

◎日時　10月25日（金）
　午後１時30分～　※90分程度

◎場所　農村環境改善センター

◎持参物　飲料・室内シューズ

◎その他　参加賞あり

湯前歴史散歩

城泉寺（浄心寺）保存の歩み⑤

鎌倉時代に建立され、県内最古の木造建築物として知られる城泉寺。今回は町が管理することになった経緯や昭和26～34年までの修理の歴史をたどります。

町が管理団体に

昭和31年、明導寺からの申請により、本町が城泉寺（浄心寺）の重要文化財の管理団体に指定されました。文化財保護法には『所有者による管理が困難なときに、地方公共団体やその他の法人を指定して、文化財の保存のために必要な管理を行わせることができる』と定められています。

翌年には「湯前町重要文化財顕彰保存会設置条例」を改正し「湯前町文化財保護委員会条例」が制定され、文化財保護委員が設置されました。本町の文化財保護は城泉寺の保存運動から始まり、文化財全般へ広がったといえます。

修理に尽力

戦後、最初に修理されたのは境内に立つ九重石塔でした。九重石塔は、昭和26年10月14日に襲来したルース台風で倒壊していました。町は倒壊直後から、修理に向けて国や県と交渉し、昭和29年に修理が完了しました。

昭和31年５月には阿弥陀堂の屋根の葺替をされています。茅は上村（現あさぎり町）から調達しました。

同年６月には、本町から国の文化財保護委員会へ、阿弥陀堂の解体復元に向けての技官派遣を申請しています。阿弥陀堂は屋根の破損で雨漏りが進行していました。申請書には「建物全体に傾斜を来たし、木組みにもそれぞれ緩みを生じ、一度び地震の襲来や台風等来りなば倒壊の危険大なるものがあり」と書かれていて、屋根の葺替をしたばかりではあるものの、建物本体の修理も先延ばしにはできない状況だったようです。

同年11月には国庫補助金の交付を申請（左原文参照）。文語調が交じり、難しい言い回しもありますが、町の執念が伝わってきます。こうして昭和33～34年に修理が行われることになりました。

当時の補助金の交付申請文（抜粋）

（前略）これを解体復元するには壹阡萬円余の巨額の経費を要する由にて、国庫の補助を仰ぐに非ざれば到底管理団体及び地元民のみの負担にては復元覚束ないのでありますが、復元せずしてこの侭放置し置き、若し大風又は地震等のために倒壊したとすれば七百十余年の歴史を有する優秀な建築物並びに堂内安置の仏像も損傷は免かれず、一朝にして貴重な文化財数点を失い、悔を千載に残すことゝなり、国の文化的見地から甚だ遺憾と感ずるものであります。当町としては解体復元に異状な熱意を有し、地元負担は財政困難な折とは雖もほかに優先して支出すべきだとの与論が起り、本件に関し議会に提案せし処、満場一致をもって別案を議決したので、ここに補助金の交付を申請するものであります。

修理のために素屋根が掛けられた阿弥陀堂

★お知らせ

城泉寺の阿弥陀如来及び両脇侍像・鰐口が10月22日～12月15日まで九州国立博物館（太宰府市）の文化交流展特集展示「人吉球磨の玉手箱」で展示されます。ぜひお越しください

教育課 学芸員　**松村 祥志**

NEWS 1

リニューアルオープン
学習マンガLabo（ラボ）

「図書交流棟」のオープンに合わせ、まんが美術館「学習マンガLabo」を公民館棟旧図書室へ移転しました。

「学習マンガLabo」には「これも学習マンガだ！」プロジェクトで選ばれた250作品・約3800冊の“学習マンガ”がずらりと並んでいます。「生命と世界」「科学・学習」など、全11ジャンルに分類されたマンガを自由に読むことができる空間です。子どもから大人まで「学習マンガ」を通して新たな学びを得ることができる、未来のためのLabo（＝実験室、研究室）。学校帰りや休みの日に、お気軽にお越しください。

「学習マンガLabo」
〈開館時間〉９：00～17：00
〈休　館　日〉年末年始（原則12月28日～１月３日）
〈料　　金〉無料
※マンガはLabo内でのみ読むことができます。貸し出しはできません

1_ 入口にはAIで作成した案内板が掲示 2_ 新しくなった学習マンガLaboの室内 3_ 往年の名作や近年の作品まで、たくさんの「学習マンガ」がずらり 4_ 広々とした空間で快適な読書を

Pickup

広報湯前 良輔アーカイブ展

湯前まんが美術館でデジタルアーカイブされた、那須先生の魅力あふれる作品をピックアップ！

『秋天の食事』

那須先生のことば

秋の涼風がたつと日本酒が急にうまくなる。私の酒はどうしてもエサが必要で、このみに合った料理をつつきながら友人と飲むのが一番楽しい—那須良輔『魚眼レンズ』（雪華社,1963,p.63）

故 那須 良輔 先生

NEWS 2

参加ありがとうございました
「キッズおしごとチャレンジ」出展報告

９月14日、イオンモール熊本で開催された「キッズおしごとチャレンジ」に、まんが美術館ブースを出展しました。「キッズおしごとチャレンジ」は病院やゲーム制作会社など、さまざまな企業・団体の「おしごと」を、小学生以下の子どもたちが体験できるワークショップイベントです。まんが美術館は「漫画家のおしごと体験」をテーマに、プロの漫画家も使用するＧペンやミリペン、コピック、マンガ原稿用紙などの画材の使い方を教えました。参加してくれた皆さん、ありがとうございました！

1_ 画材の使い方の説明を聞く参加者 2_ ペンの使い方で一苦労 3_ でき上がった作品と一緒に撮影

Information

那須先生の作品画像を無料で利用可能！

まんが美術館に収蔵されている那須先生の作品画像を無料で利用できます。利用したいときは申請書を教育課に提出してください。くわしくは教育課に問い合わせるか、まんが美術館ホームページで確認してください

教育課 ☎0966（43）2050

『栗の枝に実』

NEWS 3

改修工事途中経過
湯前まんが美術館

11月のリニューアルオープンに向け、順調に改修工事が進んでいます。主な改修内容は、美術館展示室や収蔵庫の拡張、床や壁の修繕、照明の交換・新設、教育課事務室や図書室の移転など。オープンに合わせた企画展の計画も進行中です。お楽しみに！

床の張替工事を行い、美術館棟・公民館棟・新図書交流棟は靴のまま入館できるようになりました

Information

現在休館中です

改修工事のため美術館は休館中です。教育課事務室・図書交流棟・学習マンガLaboは利用できます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をよろしくお願いします

ホームページ

X（旧Twitter）

Instagram

▲HP・SNSでまんが美術館の最新情報を発信中。ぜひご覧ください！ **SNSアカウント：@yunomae_manga**

髙橋 颯希（さつき） 隊員

中尾 章太郎 隊員

栄養　10月４日はイワシの日

　いわしは漢字だと「魚」に「弱」で「鰯」と書きます。ほかの魚のエサになることが多く、水揚げ後の傷みも早いことから「弱し（よわし）」がなまって、この名がついたのではないかと言われています。
　いわしに多い栄養素として、DHAやEPA、ビタミンD、カルシウム、ミネラルなどが挙げられます。DHAは脳の活性化に働き、記憶力の向上や脳の老化予防に効果があるとされています。EPAは善玉コレステロールを増やし、悪玉コレステロールや中性脂肪を減らし、血液をサラサラにすることで動脈硬化や脳卒中、高血圧といった生活習慣病を予防するとされています。いわしにはカルシウムが豊富に含まれていますが、吸収を高めるビタミンDの量も多いため、効率的なカルシウム吸収が期待できます。骨を作る上で欠かせないマグネシウムやリンなどのミネラル類の含有量も多く、女性がかかりやすい骨粗鬆症予防に効果的です。

Recipi　いわしの缶詰を使った炊き込みご飯

【材料】※４人分（5.5合炊き炊飯器を使用）
米…２合　いわしの缶詰（味付き）…１缶　水…適量　大葉…２枚
白いりごま…適量　しょうが…20㌘
☆調味料　しょうゆ…大さじ１　酒…大さじ２　塩…ひとつまみ

【作り方】
①しょうがの皮をむき、千切りにする
②大葉を千切りにする
③米を研ぎ、炊飯器の内釜に入れる。☆の調味料を加え、２合の目盛りまで水を注いで軽く混ぜる
④いわしの缶詰の汁、しょうがを加えて通常どおり炊く
⑤炊き上がったら、いわしの身を入れてふたをし、５分ほど蒸らし、身をほぐすようにさっくりと混ぜる。器に盛り、大葉をのせて完成

栄養士　**熊部 英恵**

環境　生ごみ処理機などの購入に補助

くわしくは、保健福祉課環境衛生係にお尋ねください。
※申し込み順で限りがありますので、お早めにご検討ください

■生ごみ処理機（電動型）※スイッチを押すだけで、生ごみがパリパリに！
購入価格の２分の１を補助（限度額３万円）※１世帯１台まで

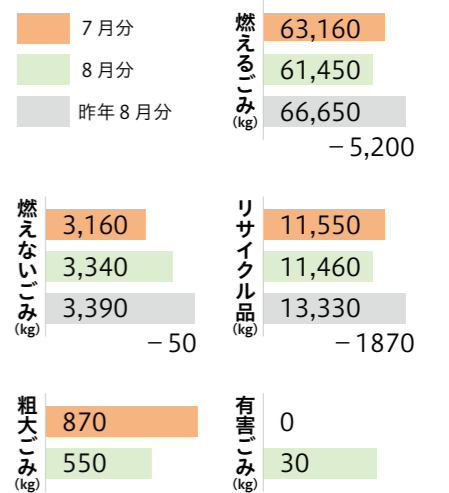
■生ごみ処理容器（コンポスト）※栄養豊富で安全な堆肥を使いおいしい作物を！
購入価格の２分の１を補助（限度額3000円）※１世帯２個まで

メリット
・生ごみの臭いや虫、汁だれ、カラスや猫の被害が無くなる
・ごみ出しの負担が軽くなり、ごみ袋の節約になる
・花壇の肥料に使える

コンポスト

３切るでごみ減量を
町のごみ処理にかかる負担金は「ごみの重さ」で決まります。「食材を使い切る」「料理を食べ切る」「生ごみの水を切る」を実践して、ごみを出しましょう

８月の一人当たりのごみの量　※リサイクル品を除く
18.81kg（先月から0.52kg減）

	７月分	８月分	昨年８月分	
燃えるごみ（kg）	63,160	61,450	66,650	－5,200
燃えないごみ（kg）	3,160	3,340	3,390	－50
リサイクル品（kg）	11,550	11,460	13,330	－1870
粗大ごみ（kg）	870	550		
有害ごみ（kg）	0	30		

10月の不燃物収集は
2・16日（第１・３水曜日）です

保健　季節の変わり目は体調管理を

　夏の暑い時期になる「夏バテ」とは違い、涼しくなった９月下旬ごろから、体の不調や食欲不振、元気がなくなったりすることを「秋バテ」と呼んでいます。

■秋バテのサイン
食欲がなく胃がもたれる
疲れやすい、だるい
立ちくらみ、めまいがする
頭がボーッとする
寝不足気味で、朝スッキリ起きれない

■原因
①夏に体を冷やしすぎたため、自律神経のバランスが崩れ全身の血のめぐりが悪くなる
②真夏日や晩秋に近い陽気があるなど、寒暖差に対応しきれず、体調を崩しやすくなる
③天候の変化がめまぐるしく、気分も体調も不調に。気圧や気温の急激な変化は、免疫やホルモンバランスなどに大きく影響し、体調のコントロールが難しくなる

■対策
①入浴
38～40℃のお湯に長めに浸かる
②寒暖差対策
衣類や寝具などで寒暖差を調節できるようにする
③軽めの運動
適度な運動や朝の散歩で自律神経のバランスを整える
④水分補給
常温や温かい飲み物を摂るようにする
⑤食事
タンパク質、ビタミン、ミネラルなどを積極的に摂る

保健師　**山浦 一美**

本の世界

中央公民館図書交流棟　☎0966（43）2050　【平日】8：30～17：00　【土日・祝】9：30～17：00

ツミデミック
一穂 ミチ（著）・光文社

鮮烈なる“犯罪”小説全６話。『違う羽の鳥』では、大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優斗。ある日、バイト中に話しかけてきた大阪弁の女は、中学時代に死んだはずの同級生の名を名乗ったが…

もしも徳川家康が総理大臣になったら
眞邊 明人（著）・サンマーク出版

2020年、日本の首相官邸で新型コロナのクラスターが発生。総理が感染し、死亡する。政府は画策していたAIとホログラムにより偉人たちを復活させ最強内閣をつくる計画を実行する。時代を超えたオールスターはどう立ち向かうのか

ゲルニカとパブロ・ピカソ 平和への祈り
久保田 有寿（監修）など・岩崎書店

スペイン内戦で一般市民への無差別攻撃で廃墟と化した古都ゲルニカ。画家パブロ・ピカソは、１ヵ月足らずで壁画の大作「ゲルニカ」を描き、ファシズムへの強い怒りを表現した

僕らは戦争を知らない
小泉 悠（監修）・Gakken

ウクライナ戦争を例にとり、なぜ戦争が起こるのか、戦争を起こした国は憎まれ続けるべきかなどのテーマを、やさしい言葉と図解を用いて解説。戦争が身近になった今、すべての人に読んでほしい一冊

つなぐゆのまえ ―人権のひろば―

▼インターネットに関する人権侵害
インターネットの向こう側にいるのは人間です

参考：政府広報オンライン

とても便利ですが…

スマートフォンやタブレットなどの普及で、子どもから大人までインターネットを利用できるようになった現在。インターネットは私たちの生活を便利で豊かなものにしています。一方で、匿名性を悪用した根拠のない悪口や嫌がらせ、差別の書き込みなどの人権侵害が発生しています。一度でも書き込みをすると、内容はすぐに広がり、ネット上から完全に消すことは簡単ではありません。軽い気持ちで発したコメントや画像が人を深く傷つけ、書き込みをした人が罪に問われることもあります。

よりよく利用するために

インターネットは発信者が特定できないわけではありません。捜査機関などで発信者の特定は可能です。匿名の書き込みでも、責任ある発信に努めることが大切です。

インターネットの差別的な書き込みを監視する動きが全国に広がっています。インターネットを利用するときは、ルールやモラルを守ることが大切です。

インターネットで相手を傷つけないために

インターネットの世界にも、対面で人と接するときと同じように守るべきルールやモラルがあります。

- 根拠のない悪口や嫌がらせなどを書き込まない
- 差別的な発言を書き込まない
- 安易にプライバシーに関わる情報を書き込まない
- 書き込みは不特定多数の人に見られることを意識する

インターネットの中であっても、画面の向こうにいるのは人間です。互いの顔は見えなくても、直接接するときと同じように、相手の人権を尊重することが大切です。

地域人権教育指導員
窪田 龍記

町民憲章
Town's People Charter

一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。

10月の表紙

将来の進路選択へ

９月12～13日、湯前中学校の職場体験があり、上球磨消防署には３人の生徒が参加。放水訓練では署員の的確な指示の下、協力して放水開始。今後の進路に向けて貴重な体験でした。

撮影場所 上球磨消防署

婦人会だより
救急救命講習・ミニバレーボール大会

７月19日に改善センターで救急救命講習を行いました。同講習会は社会福祉協議会・青年団と合同で行っています。今回の参加者は21人で、心臓マッサージとAEDの使い方を学びました。

実際に心臓マッサージをしてみると、押し方が浅い、深くまで押す必要があるなど、分かっていても難しい部分がありました。

参加した皆さんと講師の上球磨消防組合の皆さん

８月18日、多良木町民体育館で球磨郡地域婦人会主催のミニバレーボール大会が開催されました。当日は各地から約50人の参加があり、湯前からは１チーム参加しました。

和気あいあいと交流

地域婦人会 会長
苗床 由美

B&Gだより
B&G財団会長杯第60回秋季球技大会を開催

９月８日(日)にB&G財団会長杯第60回秋季球技大会を開催し、熱き戦いが繰り広げられました。同大会は地区対抗ではなく好きなチームを組んで出場するフリーエントリー制。ビーチボールバレーとグラウンドゴルフの２競技を行い、どちらの会場も笑い声や歓声に包まれる大会となりました。出場された皆さん、暑い中お疲れさまでした。ご協力いただいた湯前町ビーチボールバレー協会・グラウンドゴルフ協会の皆さん、ありがとうございました。

1_元気よく選手宣誓 2_ボールの行方を見守る

■大会結果

【ビーチボールバレー１部】
①ロング ②Smile 5 ③かなた21A

【 〃 ２部】
①フラワー ②リンドウ ③かなた21B

【 〃 ３部】
①Spica ②下里Ａ ③下里Ｂ

【グラウンドゴルフ】
①コスモス ②田上クラブ ③浅ヶ野Ａ ④上里３区Ａ ⑤下村Ｂ

老若男女問わずチームで勝利を目指す

B&G海洋センター **安井 佳奈**

YUNOMAE
Since1962. 広報湯前
10 Oct 2024
Vol.520
令和6年10月1日発行第520号
編集・発行/湯前町役場総務課
〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1 TEL:0966(43)4111 HP:https://www.town.yunomae.lg.jp/ 印刷/(有)ソーゴーグラフィックス

熊日金婚夫婦表彰状伝達式・ダイヤモンド婚夫婦表彰式

これからも夫婦仲良く

←金婚夫婦

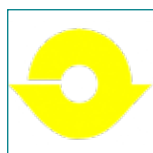
金婚夫婦（結婚50年）	
岩野 邦治さん、美奈子さん	瀬戸口
髙木 俊治さん、純子さん	上里1
谷山 和己さん、美佐子さん	浅鹿野
東 振作さん、松代さん	下村
別府 幸治さん、節代さん	瀬戸口
ダイヤモンド婚夫婦（結婚60年）	
金子 重實（しげみ）さん、シズカさん	下染田
恒松 高續（たかつぐ）さん、リエ子さん	馬場
中渡 國男さん、久美子さん	中里2

↓ダイヤモンド婚夫婦
9月12日、熊日金婚夫婦表彰状伝達式・ダイヤモンド婚夫婦表彰式を保健センターで開き、金婚夫婦4組とダイヤモンド婚夫婦3組が出席。毛利聖一熊本日日新聞社取締役事業局長と長谷和人町長が表彰状や記念品を手渡しました。

本年度、金婚表彰は昭和49年、ダイヤモンド婚表彰は昭和39年に結婚した夫婦が対象。長谷町長は「喜びも苦労も一緒に分かち合い、ご夫婦の家庭円満と健康長寿を祝福するとともに、本日の式が皆さんの人生の思い出の1㌻になればと思う」と、授賞夫婦の皆さんを祝いました。

授賞夫婦を代表してあいさつした東振作さん（76＝下村）は「結婚50年。夫婦で共働きをして、妻には大変苦労を掛けた。これからは健康に気をつけて、趣味を二人で仲良く続けていきたいと思う」と話しました。

ゆのまえ

心豊かで、活力があり、未来を創造する町

町章

町の鳥「メジロ」

町の花「ツツジ」

町の木「ヒノキ」

町ホームページ

町公式LINE（ライン）

町公式instagram（インスタグラム）